

花巻北高等学校



左から 佐藤 和奏さん
鈴木 麗奈さん(議長席)
高橋 花笑さん

質問 鈴木 麗奈さん

花巻市の食や賢治さんと地元企業を絡めてブランド店に匹敵するような有名店にし、観光客を増加させることについて伺う。また、SNSなどを中心とした情報発信の活性化について伺う。

答弁 市長

本市が持ち合わせている12の温泉群、国定公園早池峰山をはじめとする豊富な自然、わんこそばやワイン等の食を組み合わせた観光コンテンツの造成をすることにより、多くの方に花巻市を訪れていただきたいと考えている。また、教育旅行の目的がSDGsを取り込んだものが選ばれる傾向にあり、賢治さん、自然、食との組み合わせを検討する必要があると考えている。

SNSについては、花巻観光協会が主体となり、ラインやフェイスブック等での情報発信を行っている。さらに、花巻出身者が市民ライターとなりポータルサイト「まきまき花巻」で本市の魅力を発信している。

花巻南高等学校



左から 桐山 くるみさん
中塚 ひらりさん
齊藤 妃羅さん
吉田 萌々子さん(議長席)

質問 吉田 萌々子さん

花巻市の食品を巡る問題に係る食品ロス対策について伺う。また、花巻市食品ロス削減の推進に関する計画はいつ頃に策定されるのか伺う。

答弁 市長

市内宿泊施設の関係団体から提出された食品ロス削減対策の要望に対し、フラワーロールちゃんをあしらった「3010運動」の啓発用卓上ポップを宿泊施設および飲食店に配布して会場の場で活用していただいている。食品ロス対策については、まだ周知や理解が浸透していないが、若い世代の皆様にも関心と課題意識が高まってきており、今後の対策を検討したい。

花巻農業高等学校



左から 中島 生智さん
藤原 飛輝さん
泉田 よし乃さん
阿部 悠さん(議長席)

質問 阿部 悠さん

都道府県「愛着度」ランキングにおいて、岩手県は令和元年度の36位から令和2年度は4位に急上昇した。花巻市民が地元へ愛着が持てるまちづくりを市民の健康と農業の推進の観点から伺う。

答弁 市長

本市は北上市、遠野市、西和賀町と共に岩手中部保健医療圏を構成し、県立中部病院を中心に近隣の病院および診療所が連携する体制をつくって市民の健康を守っている。また、スマート農業では東北でも先進地であり、国等の補助事業により農業用ロボットや情報通信技術機器に対し支援を行っている。また、農業に携わる若者の収入確保が重要な課題であり、地元へ愛着を持って生活ができるように支援していきたい。

初の高校生議会を開催



一般質問に登壇した花北青雲高等学校 佐藤綾香さん



議長を務めた花巻東高等学校 多田勇仁さん



開会前に全高校生議員を紹介



事前に説明を受ける高校生議員



花巻南高等学校 吉田萌々子さんの一般質問



大迫高等学校 伊藤健太さんの一般質問

花巻市議会改革推進会議が企画した高校生議会が令和3年10月27日に行われました。初めての試みではありましたが、市内6校の高校生総勢23人が花巻市議会議場に参集し、花巻市に対し様々な観点で一般質問を行いました。参加した高校生からは、「実際に住んでいる地域の課題を見つけ、市長に訴える機会はないのいい経験になった。花巻をさらに良くしたいという気持ちがある。今回の議会に参加して強くなった」等の感想が寄せられ、関心の高さがうかがわれました。